

2月

学校だより

人丸小学校
2020.1.31.

子どもは未来からの留学生

校長 西口 隆

2月は如月（きさらぎ）ともいわれます。この時季は寒さが厳しいので、服を着ていても寒く、さらに着るということから「きさらぎ」といわれるようになったという説があります。「衣更着」がもともとの漢字だったようです。

右の表は、明石市の12月～3月の平均気温(1992年～2010年)を表しています。年間で最も寒いはずの1月でも、今年は一日の最高気温が10℃を下回った日はわずか4日、そしていちばん寒かった日の最低気温は4℃です。体感のみならず、数字の上でも今年の暖冬は確認できます。登校途中に霜柱を踏んだり、水たまりの氷を割ったり、雪を固めて投げ合ったりという

月	最高	最低
12	11.8℃	3.7℃
1	9.0℃	1.5℃
2	9.5℃	1.6℃
3	12.3℃	4.2℃

(気象庁)


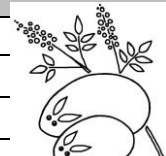
冬の思いでを、今の子どもたちはもつことができるのかどうか心配です。今月はことばどおり「きさらぎ」になるのでしょうか。

さて、今の小学生が社会で活躍しているであろう2050年代、リニアモーターカーが大坂一東京間を1時間で走り、車は空にも進出し、手術はロボットが行うことが主流になっているような便利な世の中になっているかもしれません。一方で「2050年問題」ということばがあります。日本の人口は9700万人ほどになり、そのうち40%は65歳以上のお年寄り、AIの普及により人間がする仕事は減るとともに働き手も少なくなり、マンションは空き室だらけになり…、というような問題を指すようです。働き手が少なくなって税収が減ると公共サービスが低下し、道路の高架は鉄筋むき出しのまま補修されず、路上にはごみ袋が放置されたまま、救急車を要請してもいっこうに現れず…というようなことも考えられます。また、保護者の皆さんは定年がなくなっていつまでも現役生活を送らなければならなくなり、今の若い先生方は「子どもの減少⇒教職員定数の減少」により、50歳代で退職を余儀なくされるかもしれません。

このような様々な問題を解決してくれるのが、今の小学生世代です。ある研修会で大学教授が、「将来、社会を担っている大人が、その時に必要な力を時代をさかのぼって現在に学びに来ていると考えてください。」とおっしゃいました。小学生の間に柔軟な考え方や豊富な知識、そして、周りの人のことを考えられるような心をしっかりとつけさせなければ、将来の問題は解決しないでしょう。

「子どもは未来からの留学生」。責任を感じますね。

2月行事予定

3	月	ベルマーク回収（～7日）	
4	火	6校時まで（3～6年） 人丸っ子作品展（～6日） ノー残業デー	
5	水		
6	木	オープンスクール（2・3・4校時） 市内書初展（～9日）	
7	金	代表委員会	
10	月		
11	火	建国記念の日	
12	水	プロジェクト見学（4年）（～14日） 入学説明会（10:45～11:45）	
13	木	郵便局振替日 カウンセリングマインド研修（5年） SC 大蔵中学校入学説明会（保護者 13:50 児童 15:30）	
14	金	子ども安全の日 郵便局再振替日	
17	月		
18	火	クラブ活動（3年見学） ノー残業デー	
19	水		
20	木	児童会役員選挙（5・6校時） SC	
21	金	明石っ子造形展（文化博物館）（～24日）	
24	月	振替休日	
25	火	プロジェクト 個別懇談日 ノー残業デー	
26	水		
27	木		
28	金		
29	土	小学校駅伝大会	

3/18(水) 給食終了

3/23(月) 卒業式

3/24(火) 修了式

【お願い】

インフルエンザが流行ってきています。ご家庭での体調管理を、よろしくお願いいたします。また、欠席の連絡は、緊急時や特別な場合を除いて、連絡帳にてお願いいたします。



2月の生活目標 のこ た
残さず食べよう

～5年生に向けて、がんばりたいこと～ 4年生

低学年にやさしくできる、わすれ物をしないようにしたいです。プロジェクト・クラブも頑張りたいです。

5年生から新しいことが、たくさん増える中で、プロジェクトは学校、全校生かかわることなので、力をつくしていけるように、ふだんから考えて行動し、努力するよう心がけていきたいです。

5年生になるとプロジェクトがあるから今までより大変になります。なので、あと2か月間、係の仕事やほかの仕事にも、せきんをもって自分からとりくんでこれまで以上にがんばりたいです。

私が5年生に向けてがんばりたいことは、英語です。5年生になったら、英語が教科に入ってくるので、今、少しずつでも英語を覚えられるようにしたいです。